

**[主な内容]** **Topic1: 日本版DMO形成、観光地域づくりに資するマーケティングツール「観光予報プラットフォームのご案内」をリニューアルしました。**  
**Topic2: データ収集・分析プラットフォームの取組紹介 (第2回)**

## Topic1: 「観光予報プラットフォーム」のご案内

～ 日本版DMO形成、観光地域づくりに資するマーケティングツール ～

### 「観光予報プラットフォームのご案内」をリニューアルしました。

観光予報プラットフォームは、観光振興等に取り組む地方自治体、地域の観光協会や観光関連事業者及びその他の関係者に対して、観光事業に有用なマーケティング・データを提供し、その利用に供することにより、観光地域における戦略的な取り組みを支援し、観光地域の活性化に資することを目的とした[地域基盤データ]です。

『観光予報プラットフォーム』の運用開始から約5年が経ちましたが、昨今のわが国では、少子高齢化に伴う生産年齢人口の減少、経済成長の鈍化や地域間競争の激化に伴う、行財政の低迷と地域内消費の低迷が続き、さらには、気候変動がもたらす異常気象や震災は、地域に度重なって大きな爪痕を残しています。

こうした中、各地域では、地域間競争を勝ち抜き、まず地域を持続させること、さらには持続的発展への戦略的な取組みが求められており、「地域データ基盤」はその戦略的な取組を検討する上での基礎データとして、その重要性は高まっています。

『観光予報プラットフォームのご案内』については、「地域基盤データ」の一つである『観光予報プラットフォーム』が必要とされる背景、プラットフォームのメニューや活用方法などを掲載し、大幅にリニューアルしました。この機会に今一度、「地域基盤データ」の必要性と、プラットフォームの利用をご検討ください。

※『観光予報プラットフォームのご案内』は観光予報プラットフォームトップページからダウンロード可能です。

### 新しい「観光予報プラットフォームのご案内」の構成

ご案内の構成	主な内容
I データプラットフォームが求められる社会～スマートシティ化に向けて～	・なぜ地域基盤データが求められるのか、その背景から地域基盤データの構築、そしてその将来像についてご紹介
II 観光予報プラットフォームの活用	・観光予報プラットフォームの機能、利用方法、活用事例を紹介 <目次> ・プラットフォームとは ・プラットフォーム基本機能 ・プラットフォーム有料会員メニュー ・プラットフォームのデータ利用について ・地域資源データの活用について ・プラットフォームの活用事例
III 地域向けの支援ツール	・「全国観るなび」Web サイト地域マーケティング・データ支援機能のご紹介

日本版DMO形成、観光地域づくりに資するマーケティングツール  
観光予報プラットフォームのご案内



観光予報プラットフォーム  
Japan Voyage Navigator

基本機能、オープンデータは無料でご利用できます。

現在、約13,300会員登録中(2021年1月末日現在)  
「<https://kankouyohou.com>」または「観光予報」で検索

観光予報プラットフォーム推進協議会  
公益社団法人日本観光振興協会(事務局)、株式会社JTB、株式会社オーブントーン、KNT-CTホールディングス株式会社、株式会社日本旅行

【事業内容に関するお問い合わせ】  
〒105-0001 東京都港区虎ノ門3-1-1 虎の門三丁目ビルディング6階  
公益社団法人日本観光振興協会  
調査研究部門観光情報担当  
観光予報プラットフォーム推進チーム  
TEL: 03-6435-8335 FAX: 03-6435-6921  
E-mail: [kankouyohou@nihon-kankou.or.jp](mailto:kankouyohou@nihon-kankou.or.jp)

【利用に関するお問い合わせ】  
観光予報プラットフォーム事務局  
(事務局一部委託: 株式会社JTB 観光事業部)  
E-mail: [visitjapan2020@jtb.com](mailto:visitjapan2020@jtb.com)

## Topic2: データ収集・分析プラットフォームの取組紹介

～【観光庁】観光地域づくり法人による宿泊施設等と連携したデータ収集・分析事業～

### 観光地域づくり法人のための『データ収集・分析プラットフォーム』の取組紹介

観光庁では、地域内の宿泊施設、観光施設等における観光客のデータを観光地域づくり法人に集約するために必要なプラットフォームシステムを開発し、観光地域づくり法人が地方公共団体等とも連携し、データを収集・分析した上で、戦略を策定し、地域の観光関連事業者へ情報提供するための仕組みを構築することを目的に、観光地域づくり法人（DMO）のための『データ収集・分析プラットフォーム』の構築を進めています。

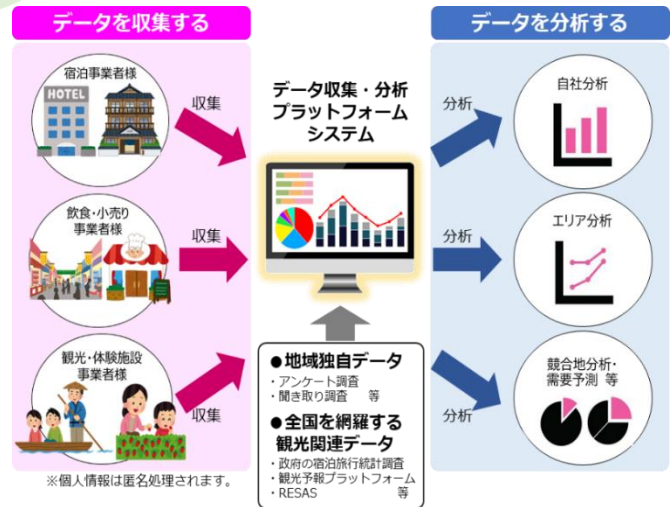
前回のニュースリリースでは、システムの概要と観光地域づくり法人の導入メリットについてお伝えいたしました。今回は、観光関連事業者の参画メリットと実証地域での活用事例をご紹介します。

### プラットフォームシステムの概要

システムは、課題を抱える観光に携わる方々を対象に、様々なデータ活用シーンを想定して、必要なデータを収集し、有用なデータをビジュアル的にアウトプット、生産性の向上や収益力の強化につなげます。

#### 観光関連事業者が抱える主な課題

- ✓ データがなく、経営戦略は“カン”と“経験”が頼り。
- ✓ 自施設のデータはあるが、地域全体の傾向が分からない
- ✓ 販売データをグラフにしたり、分析するのに時間がかかる
- ✓ 宿泊料金は一度決めたらそのまま。適正な価格を設定し売上を伸ばしたい。



### 観光関連事業者の参画メリット

#### ➤ 自施設のデータを見える化



- ✓ 自施設のターゲットと合っているか確認
- ✓ 利用の多い観光客に合わせた、商品・サービス開発へ活用
- ✓ データ集計やグラフ化、分析、経年比較などの作業軽減へ

#### データ収集・分析プラットフォーム



#### 例：宿泊者推移、国籍別の消費額



秋になると女性グループの利用が多くなるのか

#### ➤ 強み・弱みを把握し見込み客を見える化

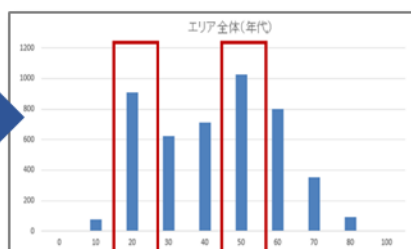


自施設と地域全体の傾向と比較による見込み客の見える化  
⇒新たな顧客獲得に向けた商品・サービス開発へ活用

#### データ収集・分析プラットフォーム



#### 例：宿泊者推移・年代別分析（地域全体）



うちは20代中心だけどエリア全体はシニア層も多いのか

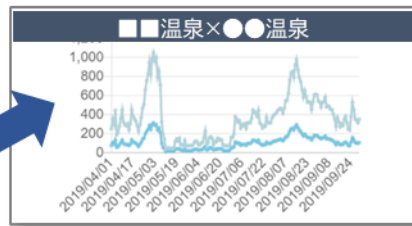
➤ 適切な料金設定や販売促進計画の検討



競合地域比較で商品・プロモーション戦略の検討

**データ収集・分析プラットフォーム**

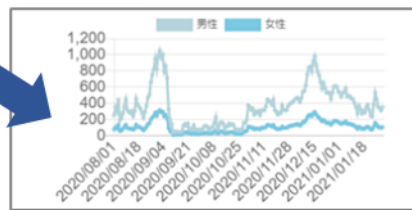
■ 競合地域分析



競合エリアの  
●●温泉は  
うちが落ち込む  
**11月**にも  
**客数が増**える

■ 需要予測

※日別の場合は6か月先まで、月別の場合は12か月先まで分析が可能



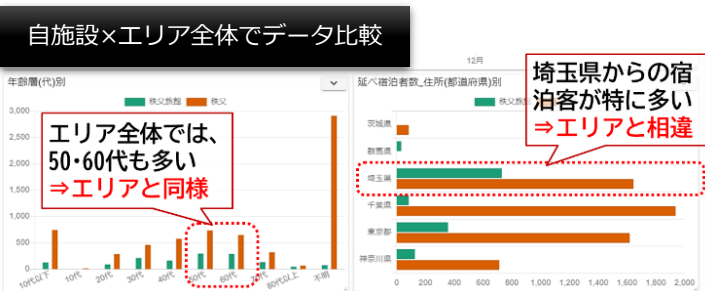
**3か月後の**  
**3連休は**  
**昨年より**  
**混みそう**だ



需要予測による適正な料金検討、仕入計画の検討

実証地域での活用事例

➤ 自施設と地域全体の比較分析で強みを把握 秩父エリア温泉旅館 A のケース



地域の事業者における実際的な取組み

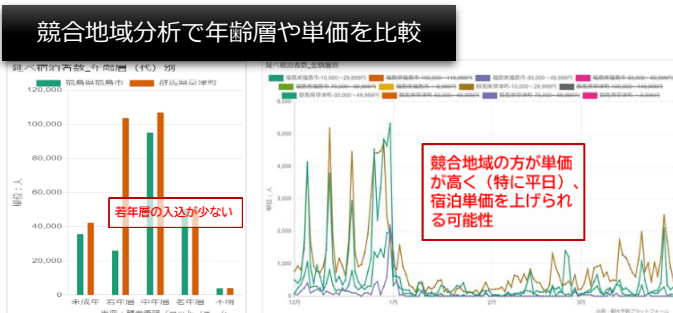
＜実施した取組＞

- 強みである層に向けたプラン設定と価格設定の実施

＜今後の取組＞

- 今後の自施設の改修計画へ反映
- 広告展開するターゲット層の絞込み

➤ 競合地域との比較で見込み客を把握 福島エリア 温泉旅館 B のケース



地域の事業者における実際的な取組み

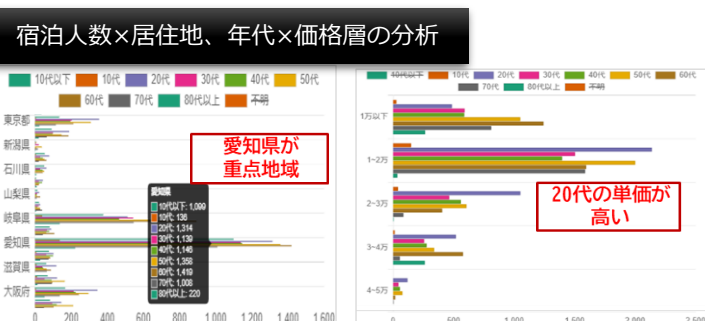
＜実施した取組＞

- 単価 UP に向け首都圏の若年層をターゲットとした記念日プランを造成

＜今後の取組＞

- 域内の他施設と連携し、首都圏への販促によるエリアの認知度の向上

➤ クロス集計を行い、明確な打ち手を導く 下呂エリア 温泉旅館 C のケース



地域の事業者における実際的な取組み

＜実施した取組＞

- 利用の多い居住地を対象としたプラン造成や高単価が見込める年代に対する価格設定の見直し

＜今後の取組＞

- 早期予約と直前予約の料金適正化による稼働率と利益率の双方の向上

## 有料会員メニューのご案内

観光予報プラットフォームでは、より精度の高い宿泊データの提供に向け、宿泊取り扱いデータ数の拡充を宿泊取り扱い事業者様の協力を得るべく取り組んでいます。2017年11月からは、これまでに比べ3割増とデータ量を増やし、提供しています。

また、広域行政圏などの広域エリアで観光振興に取り組むDMOなどの支援などを目的に、最大10市区町村（県域を越えても設定可）での集計を可能とします。皆様の地域戦略へご活用ください。

観光予報プラットフォーム		無料会員 フリープラン	(1) 有料会員 P12~	(2) オプション 定期配信レポート付 P15~	(3) オプション 外国人入出国 統計レポート P16~
		¥0	一般：¥10,000/月 自治体：¥5,000/月	一般：¥15,000/月 自治体：¥8,000/月	一般：¥15,000/月 自治体：¥8,000/月
マイページ	週間観光予報	○	○	○	○
	今日の動向	○	○	○	○
観光予報機能	週間予報	○	○	○	○
	月間予報	○	○	○	○
	データ表示	×	○	○	○
観光実績集計機能	日別集計	○	○	○	○
	月別集計	○	○	○	○
	グラフで見る	○	○	○	○
	属性毎の詳細データ分析	×	○	○	○
	データ表示	×	○	○	○
	クロス集計:固定	○	○	○	○
	クロス集計:複数	×	○	○	○
オープンデータ機能	外国人入出国統計	×	×	×	○
地域の資源情報	地域のポテンシャル	○	○	○	○
レポート機能	月間レポート	×	○	○	○
	定期配信レポート	×	×	○	○
地域選択(新規)		2地域	10地域まで選択可	10地域まで選択可	10地域まで選択可

※上記プランは全て税別表記。地域の対象は自治体・観光協会・DMOが対象。日本観光振興協会 正会員は1割引。

※表記メニューは2021年4月以降実施を予定している改訂版メニューとなります。

## 宿泊データ活用のご案内

観光予報プラットフォームでは、日本全体の宿泊データのうち、2億泊以上（2020年6月末時点）のサンプリングデータ（店頭、国内ネット販売、海外向けサイトの販売）を抽出し、宿泊者数実績、予測データを算出しています。データは都道府県または市区町村単位でご利用いただけます。

ご利用可能なデータについては、下記**宿泊データ・宿泊予報データ**の他、それらを活用した**集計プラン**（エリア指定、任意項目のクロス集計データ等）や**地域加工データ**（宿泊データより細かく集計した詳細データ等例：市区町村別平均宿泊料の集計・属性分析・来訪者ランキング等）をご提供しています。お気軽にご相談ください。

### ■ 宿泊データ・宿泊予報データプラン（エリア指定）

#### 概要：指定エリアの「宿泊・予報データ」のご提供

内容：宿泊データ及び宿泊予報データ

対象エリア：1市区町村

集計期間：直近3か月間の宿泊データ  
ご契約月から3か月先の宿泊予報データ

納品回数：2回（1カ月）

データ更新頻度：2週間に1回

提供形式：Excel形式

備考：予測に必要なデータが十分に存在しない市区町村の場合は、都道府県単位での提供となります。

[データ内容]

項目（宿泊データ）
宿泊年月
宿泊先都道府県
宿泊先市区町村
宿泊者居住国
宿泊者居住都道府県
宿泊者総日数（人泊）

項目（宿泊予報データ）
宿泊予定月
宿泊先都道府県
宿泊先市区町村
宿泊者予測数



## 観光予報プラットフォームについて

観光予報プラットフォームとは、2013年1月1日以降の2億泊以上（2020年6月末時点）の旅行、宿泊関連の実績データと現在から6か月先までの予約状況、および中央省庁、自治体、観光関係組織・団、民間企業が公開または保有している観光に有効なデータを元に、「地域事業者や施策を計画する方」に「事業に有効な最新データ」を多言語で提供するプラットフォームです。

地域活性化に関する施策を検討する際、下記のような課題・問題に直面したことはありませんでしょうか？

- ・地域のプロモーションターゲットをどのように決めれば良いかわからない。
- ・施策のKPIを出す基準となる情報がない。
- ・所有しているデータのみで本当に施策の検討が可能なのかかわからない。
- ・観光に関する沢山の情報をもとにサービス構築し、検証したい。

観光予報プラットフォームは、根拠ある施策立案を行うための宿泊とそれに関連する有効なデータをご提供します。



## 収録データについて

国内外からの宿泊  
ビッグデータを基軸に構築

日本全体の宿泊実績データの中から、2億泊以上（2020年6月末時点）匿名加工情報データ（旅行会社店頭、日本語ネット販売、外国語ネット販売）を元に、宿泊者数の実績、予測データを算出しています。

2週間毎に約100~300万泊  
のデータを追加投入

宿泊実績データ・予約データは、2週間毎に追加しています。追加データ量は、更新毎に100~300万泊追加され、常に最新のデータを提供しています。

約59万件以上の  
地域資源データを収録

「見る」、「食べる」、「泊まる」など、利用者目線でカテゴライズした観光資源データを提供しています。特に訪日外国人へのサービス向上に資するデータを日本全国で網羅しています。

## データのご利用にあたっての注意

観光予報プラットフォームで提供しているデータ、及びNEWS RELEASEに掲載しているデータは、日本全体の宿泊実績データのうち2億泊以上（2020年6月末時点）のサンプリングデータ（店頭、国内ネット販売、海外向けサイトの販売）を抽出し、宿泊者数の実績、予測データを独自の方法で推計しているデータです。このため、他の機関が提供している宿泊者数とは異なる可能性があります。

また、当該データを利用し、利用者等が直接的または間接的に被った一切の損害・損失・不利益等について、いかなる責任も負わないものとします。

お問い合わせ

【観光予報プラットフォーム推進協議会】

公益社団法人 日本観光振興協会・株式会社 JTB・株式会社 百戦錬磨  
株式会社 オープントーン・KNT-CTホールディングス株式会社・株式会社 日本旅行

事務局：公益社団法人 日本観光振興協会 観光情報課 観光予報プラットフォーム推進チーム  
〒105-0001 東京都港区虎ノ門3-1-1 虎の門三丁目ビルディング  
TEL：03-6435-8335 E-mail：kankouyohou@nihon-kankou.or.jp